

# weekly DTX療法

【対象症例】

切除不能・再発乳癌、術後乳癌

【登録診療科】 乳腺外科

【治療計画】

順番	薬剤名	推奨投与量	投与時間	投与日
内服①	アプレピタント	125mg	化学療法施行1～1.5h前	day1
①	デキサメタゾン	6.6mg	30分	day1
	グラニセトロン	3mg		
②	ドセタキセル	30mg/ m <sup>2</sup>	60分	day1
	ブドウ糖	250mL		
③	生理食塩水	50mL	フラッシュ	day1
内服①'	アプレピタント	80mg	朝食後	day2,3
内服②'	デキサメタゾン	8mg	朝、昼食後	day2,3,4
【投与スケジュール】 1コース 7日間				

# weekly DTX療法(乳腺)

【対象症例】 切除不能・再発乳癌、術後乳癌

【登録診療科】 乳腺外科

【治療計画】

順番	薬剤名	推奨投与量	投与時間	投与日
内服①	アプレピタント	125mg	化学療法施行1～1.5h前	day1
①	デキサメタゾン	6.6mg	30分	day1
	グラニセトロン	3mg		
②	ドセタキセル	30mg/m <sup>2</sup>	60分	day1
	ブドウ糖	250mL		
③	生理食塩水	50mL	フラッシュ	day1
内服①'	アプレピタント	80mg	朝食後	day2,3
内服②'	デキサメタゾン	8mg	朝、昼食後	day2,3,4

【投与スケジュール】 1コース 7日間

【禁忌】(必ず確認してください)

- ・重篤な骨髄抑制のある患者
- ・重篤な感染症を合併している患者
- ・発熱を有し感染症の疑われる患者
- ・本剤又はポリソルベート80含有製剤に対し重篤な過敏 症の既往歴のある患者
- ・妊婦又は妊娠している可能性のある患者

【休薬・中止】

- ・投与当日の好中球数が2000/mm<sup>3</sup>未満

【減量規定】

海外論文(PMID: 21358207)参照したが記載なし

【注意事項】

初回、および2回目に過敏症を生じることがあるのでモニタリングが必要  
過敏症状は投与開始から数分以内に起こることがある  
浮腫や神経毒性は蓄積投与量(総投与量400mg/m<sup>2</sup>)が増加すると発生頻度が高くなる

【患者の緊急受診(連絡)事項】

- ・38℃以上の発熱
- ・急な嘔気・嘔吐
- ・身の回りのことができない程の倦怠感
- ・歩けなくなるようなめまい時
- ・食欲不振が長く続くとき
- ・長く続く空咳とひどい息切れ
- ・物を持てない、歩けないような手足のしびれ

【緊急時連絡先】イムス三芳総合病院(夜間:緊急連絡先、日中:外科外来)

GradeはCTCAE v 4.0に準ずる

プロトコール開始年月日 2018年10月31日  
プロトコール責任者 乳腺外 科 木田 孝志